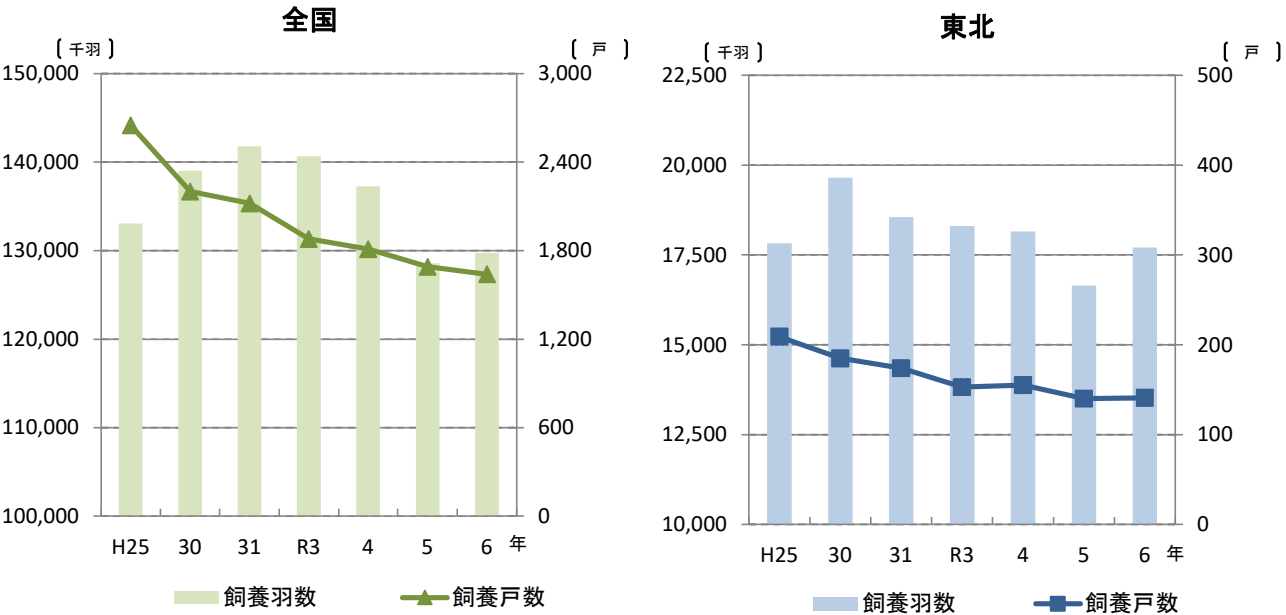


2-4 鶏

(1) 採卵鶏（成鶏めす）

- 採卵鶏（成鶏めす）の飼養戸数は、141戸（前年比0.7%増）、飼養羽数は1,772万羽（前年比6.4%増）。
飼養戸数は全国同様に減少傾向。飼養羽数は前年に比べ約107万羽増加。
全国に占める割合はそれぞれ8.6%、13.7%。
- 一戸あたり飼養羽数は、令和6年は前年から6,700羽増の126千羽で、全国平均（79千羽）の約1.6倍。

◎採卵鶏（成鶏めす）の飼養戸数・羽数



◎飼養戸数、飼養羽数の推移 (単位:千羽、戸、%)

区 分		H25	30	31	R3	4	5	6	対前年比
飼養戸数	全国	2,650	2,200	2,120	1,880	1,810	1,690	1,640	97.0
	東北	209	185	174	153	155	140	141	100.7
飼養羽数	全国	133,085	139,036	141,792	140,697	137,291	128,579	129,729	100.9
	東北	17,823	19,653	18,558	18,305	18,152	16,643	17,715	106.4

資料：農林水産省「畜産統計」(各年2月1日現在)

◎一戸当たり飼養羽数の推移 (単位:千羽、%)

区 分	H25	30	31	R3	4	5	6	対前年比
全国(A)	50.2	63.2	66.9	74.8	75.9	76.1	79.1	103.9
東北(B)	85.3	106.2	106.7	119.6	117.1	118.9	125.6	105.6
(B)／(A)	169.9	168.0	159.5	159.9	154.3	156.2	158.8	

資料：農林水産省「畜産統計」(各年2月1日現在)

※令和2、7年は農林業センサス実施年のため、調査は休止。

《参考》

県別の飼養羽数は、青森県が490万羽（全国10位）で最も多く、次いで岩手県の358万羽（同16位）、宮城県の344万羽（同17位）、福島県の333万羽（同第18位）、秋田県210万羽（同22位）、山形県38万羽（同39位）。